

30公大首総総第1158号

平成31年4月1日

各 部 局 長  
副 校 長  
各部（室）長

} 殿

理 事 長  
( 印 章 省 略 )

公立大学法人首都大学東京組織規則第20条に定める必要な職及び  
平成31年度における非常勤教職員の給与水準について（通知）

公立大学法人首都大学東京組織規則第20条に定める必要な職について設定するとともに、公立大学法人首都大学東京非常勤教職員給与規則（平成17年度法人規則第39号。以下「非常勤教職員給与規則」という。）第4条の2に基づき平成31年度における非常勤の職の給与水準等について設定することとし、いずれも別表のとおりとしたので通知する。

なお、本通知は平成31年4月1日から施行し、平成30年3月29日付29公大首総総第1021号は、平成31年3月31日をもって廃止するものとする。

（職員の給与水準について）

担 当 総務部総務課総務係 岸  
連絡先 042-677-1111（内線）1011

（教員の給与水準について）

担 当 総務部人事課人事制度係 亀谷  
連絡先 042-677-1111（内線）1026

別 表

1 常勤の職（東京都から派遣された職員を除く）

職	職種	給与水準等
学生支援専門員	—	給与水準は、公立大学法人首都大学東京職員給与規則（平成 18 年法人規則第 61 号）に定めるところによる。
産学公連携コーディネーター	産学公連携コーディネーター	
URA 専門部長	リサーチ・アドミニストレーター(URA)	
URA 専門課長	リサーチ・アドミニストレーター(URA)	
URA 専門係長	リサーチ・アドミニストレーター(URA)	
リサーチ・アドミニストレーター(URA)	リサーチ・アドミニストレーター(URA)	
チーフキャリアカウンセラー	キャリアカウンセラー	
キャリアカウンセラー	キャリアカウンセラー	
ボランティアコーディネーター	ボランティアコーディネーター	
主任	事務、司書、看護師、技術	
主事	事務、司書、看護師、技術	

2 非常勤の職

職	支給 区分	給与水準等	勤務日数	1 日の勤 務時間数
非常勤講師※ <sup>1</sup>	時給	（大学教授待遇） 7,220 円	—	—
		（大学准教授待遇） 6,520 円		
		（大学講師待遇） 5,920 円		
		（大学助教待遇） 5,220 円		
		（大学臨床実習指導助教） 3,000 円		
		（大学教授待遇・医師） 7,420 円		
		（大学准教授待遇・医師） 6,820 円		
		（大学講師待遇・医師） 6,620 円		
		（大学助教待遇・医師） 6,020 円		
		（高専教授待遇） 5,660 円		
		（高専准教授待遇） 5,110 円		
		（高専その他） 4,550 円		

非常勤講師（専門職大学院実務家教員）	取決書等に定めるところによる。			
寄附講座等教員				
特任教授（プロジェクト型任用）	月給	常勤教員採用の例による初任給水準をもとに、勤務日数を勘案して個別に設定する。	月 16 日以内	7 時間 45 分
特任教員※2、※3※4	月給	大学助教相当 256,700 円・320,900 円 大学准教授相当 359,400 円・397,900 円 大学教授相当 449,200 円・513,500 円 高専助教相当 228,700 円・285,900 円 高専准教授相当 330,700 円・366,200 円 高専教授相当 423,500 円・484,100 円	月 16 日	7 時間 45 分
リサーチ・アシスタント※2※4	月給	大学院博士前期課程相当：154,000 円 大学院博士後期課程相当：179,700 円	月 16 日	7 時間 45 分
特別先導教授（再任用）	月給	112,300 円	月 4 日	—
参与	月給	理事長が別に定めるところによる。		
技術専門員	月給	理事長が別に定めるところによる。		
事務	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
司書	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
看護師	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
技術	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
知的財産マネージャー	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
産学公連携コーディネーター	月給	非常勤教職員給与規則に定めるところによる。		
カウンセラー	日給	17,800 円・18,500 円	—	—
臨時職員	時給	1,020 円～1,410 円	—	—

※1 無報酬の場合も含む。

※2 特任教員及びリサーチ・アシスタントのうち、外部資金研究費（公立大学法人首都大学東京研究費取扱規則（平成 17 年度法人規則第 46 号。以下「研究費取扱規則」という。）第 11 条第 2 項に定めるものをいう。）、傾斜的研究費・全学分（研究費取扱規則第 3 条第 2 項に定めるものをいう。）、科学研究費助成事業及び大学改革のための補助事業費等によるものについては、個人的な能力等に鑑み、記載した給与水準・勤務日数等にかかわらず、原則として常勤教員採用の例により、個別に設定することがある。

ただし、勤務時間については、公立大学法人首都大学東京非常勤教職員の勤務時間、

休日、休暇等に関する規則第2条（所定勤務時間）を遵守することとする。また、勤務日数は月単位で設定し、1日当たりの勤務時間は原則7時間45分で設定するものとする。

※3 部局長等の判断により、呼称として、①特任教授、②特任准教授、③特任助教、④特任研究員のうち、いずれかの名称を使用することができる。

※4 月の勤務日数が16日未満の場合、勤務日数が16日の場合の単価から1日当たりの単価を算出し、実際に雇用する勤務日数を乗じたものを月給とする。その結果、1円未満の端数が生じた場合、1円未満の端数を切り上げたものを月給とする。

### 3 東京都から派遣された職員の職

職	給与水準等
主任	東京都職員の給与に関する条例（昭和26年条例第75号）、職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例（平成7年条例第15号）等の定めるところによる。
主事	
再任用	
再雇用	